

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスかみふうせんデイオ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月10日		令和6年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和6年12月10日		令和6年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な専門職の職員配置を行うことで、子どもの事を十分に理解し、それぞれの特性に応じた支援などが行える。	各専門職からの視点で意見を出し合ったり情報共有を行ったりする場を都度設けている。また専門職が他職員向けの研鑽研修を実施し、職員個々のスキルアップを目指している。	話し合いを行った結果内容を記録として残しておくことで、より充実した支援が継続して行える体制を構築していく。また今後も多職種向け研修も継続して実施していくことでスキルアップ向上を目指す。
2	個別課題の時間を設けることで、個々のニーズに合った課題を設定している。	アセスメントで保護者の意向を聞き取り、子どもの苦手な部分にアプローチした課題を個々に選定している。また、プリントで課題を行う機会を増やすことで、視覚的に達成感を感じ同時に味わえるよう支援している。	今後も継続して課題の選定をジャストチョイスし、個々の療育に繋げていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流できる場が少ない。	保護者同士が情報共有、交流できる機会が少なく、きっかけづくりを定期的に開催できていないことが要因と考える。	定期的に交流の場を設けていく必要がある。例えば、夏祭りやクリスマス会などを実施する際に、施設内で並行して保護者の交流できる会の場を提供するなど保護者に療育内容を知ってもらう機会も併せて提供する必要があると考える。
2	日々の療育内容をHugの電子ツールを用いて発信しているが、既読が少なく確認されていない保護者が一定数あることが想定される。	保護者にHugの記録を確認したら既読設定にしてもらう周知徹底が不十分であることが考えられる。	定期的に配信しているお便りなどを使用し、記録閲覧を確認して頂けるよう周知徹底を行っていく。
3	学校や学童などとの連携がとりにくい家庭に対するフォローに対するスキムが構築できていない。	セルフプランの増加により、保護者が相談する先が少ないために連携がとりにづらいたことが想定される。	セルフプラン利用の保護者に対し、家庭支援などを通して助言や情報提供を進めていく頻度を増やすことで、学校や学童との連携強化を図るとともに、党事業所とのさらなる連携強化を図っていく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスかみふうせんディオ

公表日 年月日

利用児童数 23名

回収数 21 (兄弟は1として換算)

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	82.35%	11.76%	0%	5.88%		契約の際に施設説明を行い、これからも児童生徒が安心安全に活動できるスペースを確保維持できるよう取り組みます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	58.82%	17.65%	0%	23.53%		常に職員のスキルアップや成長できる環境づくりに努め、専門性についても継続して職員配置できるよう努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	88.24%	5.88%	0%	5.88%		入口に段差が2段ありバリアフリー解消が困難な状況ですが、室内の段差については解消しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	76.47%	11.76%	0%	11.76%		今後も手指衛生などの衛生面、感染症対策の取り組みを継続し、安心安全な活動が行えるよう取り組んで参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	88.24%	11.76%	0%	0%	・課題としているところを都度支援して下さり、その様子も丁寧にご共有下さっています。	児童生徒や保護者のニーズに沿い、利用者寄り添った計画の作成をして参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	88.24%	5.88%	0%	5.88%		児童生徒や保護者のニーズに沿い、利用者寄り添った計画の作成をして参ります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	94.12%	0%	0%	5.88%	・しっかり面談で子どもの現状・課題を聞き取って作成して頂きました。	児童生徒や保護者のニーズに沿い、利用者寄り添った計画の作成をして参ります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	88.24%	5.88%	0%	5.88%	・「移行支援」がどのようなものかわかりません。	今後も継続してアセスメントに基づき必要な項目設定を行い、具体的な支援内容を記載し、よりわかりやすくお伝えできるよう努めて参ります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94.12%	5.88%	0%	0%		今後も継続して適切な支援の実施を行うよう努めて参ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88.24%	5.88%	0%	5.88%	・季節ごとの行事を取り入れたプログラムや、タブレットなど機器を使ったプログラム等工夫して頂いていると思います。	今後も日替わりで活動プログラムが固定しない構成を継続して参ります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	17.65%	0%	23.53%	58.82%	・今後そのような機会が持てるようになるとうれしいです。	感染症拡大を懸念し、現在は検討しておりません。状況を判断し、必要な際は検討して参ります。
保 護 者 へ の 説	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	94.12%	5.88%	0%	0%	・金額についてが今一つ理解できていない。	計画支援内容が保護者や利用者様によりわかりやすくイメージしやすい説明を心がけ、説明が不十分とならないよう今まで以上に丁寧な説明を心がけます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		計画支援内容が保護者や利用者様によりわかりやすくイメージしやすい説明を心がけ、説明が不十分とならないよう今まで以上に丁寧な説明を心がけます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	41.18%	5.88%	23.53%	29.41%		計画支援内容が保護者や利用者様によりわかりやすくイメージしやすい説明を心がけ、説明が不十分とならないよう今まで以上に丁寧な説明を心がけます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	100%	0%	0%	0%		今後も児童生徒や保護者のニーズに沿い、利用者寄り添いながら療育に努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	82.35%	17.65%	0%	0%	・利用してから保護者面談がないので気になります。ないのでしょうか？	計画支援内容が保護者や利用者様によりわかりやすくイメージしやすい説明を心がけ、説明が不十分とならないよう今まで以上に丁寧な説明を心がけます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	88.24%	11.76%	0%	0%		児童生徒や保護者のニーズに沿い、利用者寄り添った支援を行って参ります。

明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17.65%	0%	47.06%	35.29%	・このような支援が今後されるとうれし いです。	現状父母の会や保護者会の開催について は予定しておりません。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	88.24%	11.76%	0%	0%		児童生徒や保護者からの相談やお問い合 わせに対し、気持ちに寄り添った対応を 引き続き行って参ります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	94.12%	0%	5.88%	0%	・理由がありお休みをしているのに相談 員さんへの報告には利用していない書き 方をされていたので不快でした。	児童生徒や保護者からの相談やお問い合 わせに対し、気持ちに寄り添った対応を 引き続き行って参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制 等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信さ れていますか。	94.12%	0%	0%	5.88%		引き続き、電子媒体を使用した行事予定 の発信を行って参ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	94.12%	0%	0%	5.88%		入職時に個人情報保護法の研修を行い、 また定期的に個人情報保護にかかわる研 修及び周知徹底を引き続き行います。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニユアル、 感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。 また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	94.12%	0%	0%	5.88%		各マニュアル策定及び規定に準じた訓練 を行い、マニュアルは面談室にいつでも 閲覧できるよう設置しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓 練が行われていますか。	88.24%	0%	0%	11.76%		各マニュアル策定及び規定に準じた訓練 を行い、マニュアルは面談室にいつでも 閲覧できるよう設置しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	82.35%	5.88%	5.88%	5.88%	・虐待や暴言、暴力、性犯罪などを未然 に防ぐ対応などがあると安心できます。	各マニュアル策定及び規定に準じた訓練 を行い、マニュアルは面談室にいつでも 閲覧できるよう設置しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事 故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	82.35%	5.88%	0%	11.76%		今後も事故発生時については、速やかに 状況説明のための連絡を行って参りま す。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	88.24%	11.76%	0%	0%		今後も安心して通所できるよう努めてま いります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	70.59%	29.41%	0%	0%	・マイナスもないが楽しみまではいかな い。必要性は感じている。 ・毎回楽しみに通っています。いつもそ の日にいったプログラムを楽しかったと 言っています。	今後も通所を楽しみにしていただけるようプ ログラムを固定化せず、わくわく感を持って いただけるようなプログラムを策定して参り ます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	88.24%	11.76%	0%	0%	・まだ利用させていただいて日が浅いで すが、いつ向っても先生方がニコニコさ れていて、子どものよい所、がんばって いたところをたくさん報告して下さり、 親子共々安心して楽しく利用させて頂い ています。いつもありがとうございます。	一人ひとりにあった支援を今後も提供 し、皆が満足していただけるようスタッ プ一同邁進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービスかみふうせんディオ		2025年 月 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	施設基準規定以上の平米数での対応し、圧迫感のないスペース提供を行っている。	さらなる改善が出来るよう努める。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	施設基準規定以上の職員数での対応を行っており、より良い専門的な療育の提供も適宜行っている。	さらなる改善が出来るよう努める。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	学年層に応じて構造化し環境設定をしている。	さらなる改善が出来るよう努める。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清掃クリンリネス、換気の徹底などを随時行っている。	さらなる改善が出来るよう努める。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	行えている。	さらなる改善が出来るよう努める。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	ヒヤリハットの報告や日々のミーティングの際に業務改善のための立案や提議を行っている。	さらなる改善が出来るよう努める。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	当社ホームページ内においていつでも閲覧可能となっている。	保護者や利用者からの意見をもとに、利用しやすい環境づくりを構築していく。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	日々のミーティングの場で発表できるようにしている。	従来通り継続して業務改善に努める。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	外部講師を定期的に招き、適宜業務改善につながるような研修を実施し職員の資質向上及び業務改善に努めている。	従来通り継続して業務改善に努める。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	外部講師を定期的に招き、適宜業務改善につながるような研修を実施し職員の資質向上及び業務改善に努めている。	従来通り継続し、職員のさらなる資質向上に努める。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	適切に支援プログラムを作成公表を行えている。	公表しているものを定期的に見直しを実施し、向上に努めていく。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	送迎時や電話時に適宜計画に反映している。	今後も保護者と連携を取り、放課後等デイサービス計画の向上に努める。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	日々のミーティングやケース会議などの場で適宜行われている。	日々のミーティングを従来通り継続して行い、こどもの最善の利益を考慮した検討に努めていく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	日々のミーティングやケース会議などの場で適宜行われている。	従来通り計画に沿った支援を提供し、より良い療育を務めていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	適応行動の状況をどのスタッフも日々のミーティング内で報告及び周知を行っている。	日々の行動観察を行った際、職員間での共有や保護者への情報提供を適宜行いながら、今後もより良い療育を提供していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている。	従来通り計画に沿った支援を提供し、より良い療育を務めていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	ミーティングで日々立案及び検討を行う情報交換がなされている。	従来通り継続してチームでの立案に努める。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	季節や行事に応じてプログラム選定を行っている。	従来通り継続して工夫に努める。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	利用者に合わせて個別活動と集団活動を適宜組み合わせた計画立案及び支援を行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎日ミーティングを行い、不参加者にも、電子議事録を閲覧できるようにしている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	毎日ミーティングを行い、不参加者にも、電子議事録を閲覧できるようにしている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	HUGを使用し、毎日保護者に報告を行っている。	現状通り、日々保護者への報告を怠らず、支援の検証および改善につなげていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	モニタリングなどの日程を保護者と相談しながら計画の見直しの必要性があれば適宜見直しを行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	地域の商店などでの買い物体験を通し、いろいろな体験活動や自分で考えて行う活動などが出来るよう定期的に行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	毎日トークンエコノミーを使用した商品交換システムを活用し、自己決定につながるアクションが行えるよう場面設定を行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	状況に応じて言語聴覚士や公認心理師など専門職も参画している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	適宜情報共有が必要な場合は、保護者や相談支援事業所と連携し、各関係機関からの情報提供及び共有を行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	学校送迎時に随時教員と直接やり取りを行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	保護者より要請があった際には行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	現在移行例はないが、情報提供のための情報精査を適宜行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	定期的に外部講師を招いて行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	現在まで感染症予防の観点より実施していない。	従来通り継続して支援を行っていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	協議会開催がなされている情報がないため参加に至っていないが、協議会開催の情報があれば随時参加していく。	従来通り継続して支援を行っていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	毎日HUG連絡帳を使用し、伝達するとともに送迎時にも情報提供している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	契約の際に丁寧に説明を行っている。またいつでも閲覧可能な資料を面談室に設置している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか。	100%	0%	契約の際に丁寧に説明を行っている。またいつでも閲覧可能な資料を面談室に設置している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	随時家族の意向確認が行えるよう家族支援を含め、送迎の際に提案している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	丁寧に説明を行い、保護者に計画の同意を得る際にサインを記名してもらっている。	従来通り継続して支援を行っていく。



保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	随時家族の意向確認が行えるよう家族支援を含め、送迎の際に提案している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	100%	0%		夏祭りなど行事イベント開催時に保護者が交流できる機会を検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	適宜対応を行い、自社内で判断できない際には市の障害福祉課に助言を求めながら迅速に対応を行っている。	従来通り苦情等が発生した場合は迅速かつ適切に対応を行う。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	インスタグラムの定期更新や、LINEを活用した次月の予定表の告知を行っている。	従来通り電子媒体を使用した行事予定の発信を行っていく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	入職時に個人情報保護法の研修を行い、また定期的に個人情報保護にかかわる研修及び周知徹底を行っている。	従来通り継続して個人情報保護に努めていく。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	電子ツールや絵カードなどを活用して配慮できる環境設定は構築している。	従来通り継続して支援を行っていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		新型コロナなどの感染症蔓延防止のため前年まで実施が困難であったため、現状お実施に至っていないが今後は検討する。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各マニュアル策定及び、規定に準じた訓練を行っている。マニュアルについては、面談室にいつでも閲覧できるよう設置している。	従来通り継続してマニュアル管理及び訓練を行っていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BPCマニュアル策定及び、規定に準じた訓練を行っている。マニュアルについては、面談室にいつでも閲覧できるよう設置している。	従来通り継続してマニュアル管理及び訓練を行っていく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	サポートブックを保護者に記入してもらっており、全利用者の状況を提示していただいている。	従来通り継続してサポートブックによる状況確認を行っていく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	サポートブックを保護者に記入してもらっており、全利用者の状況を提示していただいている。	従来通り継続してサポートブックによる状況確認を行っていく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画策定及び、規定に準じた訓練を行っている。	従来通り継続してマニュアル管理及び訓練を行っていく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	契約の際に丁寧に説明を行っている。またいつでも閲覧可能な資料を面談室に設置している。	従来通り継続して行っていく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	日々ヒヤリハットが提出できるようにしている。またミーティング時に発表する機会を随時設けている。	従来通り継続して行っていく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	年間スケジュールを策定し、研修スケジュール設定を行い適切な対応を行えるようスキルアップできる環境を構築している。	従来通り継続して支援を行っていく。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	適宜対応を行い、自社内で判断できない際には市の障害福祉課に助言を求めながら迅速に対応を行っている。	従来通り継続して支援を行っていく。	